

愛國の士はわが明倫會へ!!

明倫會主義綱領宣言規約及役員

宣言

吾人ハ愛國ノ念勃々トシテ抑ヘ難ク客歲五月聲明書及主義綱領ヲ發シテ同志ノ懸望ヲ促セリ爾來會ノ組織ニ將又興論ノ喚起ニ日夜奮闘スルコト一星霜猶較ノ準備漸ク成リテ茲ニ發會式ヲ舉行シ廣ク天下内憂ノ士ニ告ク

爾レハ皇國ハ蓋ニ滿洲國ノ獨立承認ヲ動因トシテ斷然國際聯盟ヨリ離脱セサルヘカラスルニ至リ眞ニ歐古ノ重大時局ニ直面シ今ヤ民心ノ結束國論ノ統一ヲ圖リ誠忠強力ナル政府ヲ中堅トシテ大ニ奮闘努力ヲ要スルノ秋ニ際會セリ

然ルニ政界ノ現狀ヲ觀ルニ既成政黨ハ一ニ黨利黨略ニ汲頭シ政權爭奪ヲ事トシテ國利民福ヲ顧ミス爲メニ國威國權ノ失墜財政經濟ノ窮乏國民思想ノ惡化等日ニ月ニ益甚シ若シ之ヲ放任シ再ヒ政治ヲ彼等ノ鐵斷ニ委センカ漸ク高潮セル國民ハ結束ハ忽然トシテ復レ忠勇ナル出征將士ノ滿蒙ニ於ケル洵國的努力ノ結晶ハ一朝ニシテ瓦解スヘク果シテ然ラハ誰カ復往年ノ不辭事ヲ反覆スルナキヲ保セムヤ是レ茲ニ明倫會カ奮然興起シ至誠愛國ノ士ヲ糾合シテ卒先時弊ヲ打破シ以テ濟世救民ノ鴻業ニ任セントスル所以ナリ

抑々明倫會ノ期スル所ハ内ニ在テハ皇祖肇國ノ神勅ヲ奉戴シテ天壤無窮ノ國體ヲ擁護シ日本精神ノ鼓吹政界ノ淨化並階級階級ノ排除ニ依ツテ天皇中心國家本位ノ道德政治ヲ確立スルト共ニ更ニ進シテ行政財政ノ整理産業ノ振興中正ナル經濟政策ノ遂行ニ依テ大ニ國力ヲ培養充實シ且國防ノ安固ヲ保障シ以テ種代ノ難局ヲ突破シ海外ニ向ツテハ正義ヲ執調トスル自主的外交ニ依テ大亞細亞主義ノ經濟ヲ斷行シ以テ大和民族ノ海外發展ト皇道ノ四海宣揚トヲ徹底セシメントスルニテリ是實ニ本會ノ信條ニシテ又以テ昭和維新ノ要綱ニ應フル巨匠ナリ吾人ハ茲ニ其ノ信條ヲ披瀝シテ廣ク天下同憂ノ士ニ訴ヘ其結束標榜ヲ策シテ天地公正ノ道ヲ遵進シ憲法精神ヲ顯シテ内外憂患ノ國難ニ奮ラントス敢テ國民ノ驚起奮闘ヲ望ム (昭烈八年五月十六日發會式に於ケル)

主義綱領

- 一、皇祖肇國ノ神勅ヲ奉戴シテ天壤無窮ノ我國體ヲ尊重シ忠君愛國及獻身奉公ノ至誠ト道義の觀念トノ普及徹底ヲ期ス
- 二、既成政黨ノ積弊ヲ打破シテ天皇政治ノ確立國家本位ノ政治ノ遂行ヲ期ス
- 三、退還追従外交ヲ排シテ自主正義トヲ其調トスル外交ヲ斷行シ以テ國威國權ノ宣揚發展ヲ圖リ且ツ大亞細亞主義ノ實現ヲ期ス
- 四、統帥大權ノ發動並國際の整理平等權ヲ確保シ以テ自主的國防ノ安固ヲ期ス
- 五、根本的行政財政及稅制ノ整理ヲ斷行シ且産業ノ振興中正ナル經濟政策ノ遂行並民族ノ海外發展ニ依テ國力ノ充實及國民生活ノ安定ヲ期ス

規約

- #### 第一章 總則
- 第一條 本會ヲ明倫會ト稱シ本部ヲ帝都ニ置ク
- 第二條 本部ハ全國各支都府縣ニ設キ之ヲ明倫會若地支都府縣ト稱ス
- 第三條 本部ノ目的ハ主義綱領ノ實施貫徹ヲ期スルニ在リ
- #### 第二章 業務
- 第一條 本會ハ其ノ目的達成ノ爲メ大會及役員ヲ決定セシ業務ノ外左ノ業務ヲ行フ
- 一 各種ノ政治調査
- 二 機關雜誌及書ノ發行
- 三 講演演說會ノ開辦
- 四 青年ノ政治訓練
- #### 第三章 役員
- 第一條 本會ニ左ノ役員ヲ設ク
- 一 總裁一名
- 二 副總裁三名
- 三 顧問若干名
- 四 理事若干名
- 五 幹事若干名
- 六 評議員若干名
- 七 庶務及評議員ノ任期ハ茲ケ年トシ重任ヲ妨ケス
- 八 總裁ハ本會ヲ統轄シ且之ヲ代表ス
- 九 副總裁ハ總裁ヲ輔佐シ總裁亦故アルトキ之ヲ代理ス
- 十 顧問ハ總裁之ヲ諮詢シ本會ノ發展ニ參画ス
- 十一 理事ハ評議員中ヨリ總裁之ヲ指名ス
- 十二 評議員中ヨリ總裁之ヲ指名ス
- 十三 庶務中若干名ヲ常務中ヨリ總裁之ヲ指名ス
- 十四 庶務中若干名ヲ非常務中ヨリ總裁之ヲ指名ス
- 十五 庶務中若干名ヲ庶務中ヨリ總裁之ヲ指名ス
- 十六 庶務中若干名ヲ庶務中ヨリ總裁之ヲ指名ス
- #### 第四章 大會及役員會
- 第一條 大會ハ通常毎年一回總裁之ヲ召集ス
- 第二條 總裁ハ大會ハ總裁 副總裁 顧問 理事 幹事及評議員ヲ以テ構成ス所要ニ應ジ總裁之ヲ召集シ會務ノ大體ヲ指示ス
- 第三條 副總裁 顧問 理事 幹事及評議員ハ大會ニ出席シ會務ニ參加スルコトヲ得
- #### 第五章 本部ノ組織
- 第一條 總裁ノ下ニ左ノ各部ヲ設キ幹事ヲ以テ構成ス
- 一 總務部
- 二 政治部
- 三 統制部
- 四 宣傳部
- 五 庶務部
- 六 庶務部
- 七 庶務部
- 八 庶務部
- 九 庶務部
- 十 庶務部
- 十一 庶務部
- 十二 庶務部
- 十三 庶務部
- 十四 庶務部
- 十五 庶務部
- 十六 庶務部
- 十七 庶務部
- 十八 庶務部
- 十九 庶務部
- 二十 庶務部
- #### 第六章 會費
- 第一條 會員ハ本會ノ主旨目的ニ賛同シ熱心協力之ヲ盡シタルモノトス
- 第二條 總裁 副總裁 顧問 理事 幹事及評議員ハ以テ構成ス所要ニ應ジ總裁之ヲ召集シ會務ノ大體ヲ指示ス
- 第三條 副總裁 顧問 理事 幹事及評議員ハ大會ニ出席シ會務ニ參加スルコトヲ得
- #### 第七章 會計
- 第一條 本會ノ會計年度ハ四月一日ヨリ翌三月三十一日迄トス
- 第二條 本會ノ經費ハ左ノ收入ヲ以テ充當ス
- 一 會費
- 二 贈金
- 三 其他ノ雜收入
- #### 第八章 支部
- 第一條 本會ハ各道府縣ニ屬所在地ニ一支部ヲ設置シ場合ニヨリ當該管内主要都市ニ更ニ支都府縣ヲ設クコトヲ得
- 第二條 支部ハ所屬會員百人以上ヲ以テ構成スルヲ例トス
- 第三條 支部ノ規約制定 變更並ニ役員ノ任免等ハ支部長ニ任充セテ之ヲ管掌シ總裁ノ認可ヲ受クルモノトス
- 第四條 支部長ハ支部長ニ任充セテ之ヲ管掌シ總裁ノ認可ヲ受クルモノトス
- 第五條 支部長ハ支部長ニ任充セテ之ヲ管掌シ總裁ノ認可ヲ受クルモノトス
- 第六條 支部長ハ支部長ニ任充セテ之ヲ管掌シ總裁ノ認可ヲ受クルモノトス
- 第七條 支部長ハ支部長ニ任充セテ之ヲ管掌シ總裁ノ認可ヲ受クルモノトス
- 第八條 支部長ハ支部長ニ任充セテ之ヲ管掌シ總裁ノ認可ヲ受クルモノトス
- 第九條 支部長ハ支部長ニ任充セテ之ヲ管掌シ總裁ノ認可ヲ受クルモノトス
- 第十條 支部長ハ支部長ニ任充セテ之ヲ管掌シ總裁ノ認可ヲ受クルモノトス